

平成19年度事業報告書

学校法人 獨協学園

(目次)

	頁
I 獨協学園の沿革	1
II 平成19年度事業報告	3
1 獨協学園の概要	3
(1) 設置する学校(学部)および学生数	3
(2) 役員・評議員数	4
(3) 教職員数	4
2 全体ならびに部門別事業の概要	5
(1) 学園全体および学園本部	6
(2) 獨協大学	6
(3) 獨協医科大学	8
(4) 姫路獨協大学	11
(5) 獨協中学・高等学校	12
(6) 獨協埼玉中学高等学校	12

I. 獨協学園の沿革

獨協学園は、明治のはじめドイツ文化を中心とする西欧文化の粋を摂取して、わが国文教の興隆をはかる目的で設立された獨逸学協会学校(明治14年・西暦1881年)に、その端を発しています。当時の文明開化の先端を拓こうとしたこの協会が、人材を養成するために設けた学校が獨逸学協会学校でした。

- 明治14年 (1881) 西周、桂太郎、加藤弘之ら獨逸学協会学校を設立準備開始
- 明治16年 (1883) 獨逸学協会学校設立 初代校長に西周(後の学士院会長)就任
- 明治20年 (1887) 第2代校長に桂太郎(後の内閣総理大臣)就任
- 明治23年 (1890) 第3代校長に加藤弘之(後の東京帝国大学総長)就任
- 昭和22年 (1947) 「獨逸学協会」の名称を『財団法人獨協学園』に変更
校名を「獨協中学校」に改称
- 昭和23年 (1948) 新制の「獨協中学・高等学校」発足
- 昭和26年 (1951) 『学校法人獨協学園』として認可
- 昭和27年 (1952) 第13代校長に天野貞祐(元文部大臣)就任
- 昭和39年 (1964) 獨協大学を埼玉県草加市に開学(外国語学部ドイツ語学科、
英語学科、経済学部経済学科)
初代学長に天野貞祐就任
- 昭和41年 (1966) 獨協大学経済学部経営学科を新設
- 昭和42年 (1967) 獨協大学外国語学部フランス語学科新設
獨協大学法学部法律学科新設
獨協学園理事長に関湊就任
- 昭和48年 (1973) 獨協医科大学を栃木県壬生町に開学
- 昭和49年 (1974) 獨協医科大学附属高等看護学院(現「看護専門学校」)開学
- 昭和52年 (1977) 獨協大学大学院法学研究科新設
- 昭和54年 (1981) 獨協医科大学大学院医学研究科新設
- 昭和55年 (1980) 獨協埼玉高等学校を埼玉県越谷市に開校
- 昭和58年 (1983) 獨協学園創立100周年(記念式典挙行)
- 昭和59年 (1984) 獨協医科大学越谷病院開院
- 昭和61年 (1986) 獨協大学大学院外国語研究科新設
- 昭和62年 (1987) 姫路獨協大学を兵庫県姫路市に開学(外国語学部ドイツ語学科、
英語学科、中国語学科、日本語学科、法学部法律学科)
法人事務所所在地を「埼玉県草加市学園町1番1号」に変更
- 平成元年 (1989) 獨協大学大学院法学研究科博士課程新設
姫路獨協大学経済情報学部新設
- 平成2年 (1990) 獨協大学大学院経済研究科(経済・経営情報専攻修士課程)新設
獨協大学大学院外国語研究科(フランス語専攻修士課程、英語学
専攻修士課程、ドイツ語学専攻修士課程)新設
- 平成3年 (1991) 姫路獨協大学大学院言語教育研究科修士課程および法学研究科
修士課程新設
- 平成5年 (1993) 獨協大学大学院経済学研究科博士課程新設
姫路獨協大学大学院経済情報研究科修士課程新設
- 平成6年 (1994) 獨協大学大学院外国語学科学研究科フランス語専攻修士課程新設
- 平成11年 (1999) 獨協大学外国語学部言語文化学科、法学部国際関係法学科新設
- 平成12年 (2000) 姫路獨協大学経済情報学部経営情報学科新設

平成13年（2001）獨協埼玉中学校を埼玉県越谷市に開校
平成16年（2004）獨協大学法科大学院新設
 姫路獨協大学法科大学院新設
平成17年（2005）獨協大学大学院外国語研究科日本語教育専攻修士課程新設
 姫路獨協大学大学外国語学部スペイン語学科・韓国語学科新設
平成18年（2006）姫路獨協大学医療保健学部新設
 獨協医科大学日光医療センター開院
平成19年（2007）獨協大学国際教養学部言語文化学科新設
 獨協医科大学看護学部新設
 姫路獨協大学薬学部新設

II.平成19年度事業報告

1 獨協学園の概要

(1) 設置する学校(学部)および学生数

平成19年5月1日基準

学校および学部・学科 (開設年度)				平成18年度		平成19年度		
				収容定員	在籍者数	収容定員	在籍者数	
獨協大学	大学院	法学研究科	(昭和52年)	29	7	29	11	
		外国語研究科	(昭和61年)	52	37	52	36	
		経済学研究科	(平成 2年)	45	22	45	12	
		法務研究科(専門職大学院)	(平成16年)	150	140	150	149	
	外国語学部	ドイツ語学科	(昭和39年)	562	697	550	721	
		英語学科	(昭和39年)	1,305	1,646	1,295	1,652	
		フランス語学科	(昭和42年)	401	524	395	526	
	国際教養学部	言語文化学科	(平成11年)	410	526	310	400	
		言語文化学科	(平成19年)	-	-	150	213	
	経済学部	経済学科	(昭和39年)	1,400	1,683	1,400	1,746	
		経営学科	(昭和41年)	1,400	1,700	1,400	1,788	
	法学部	法律学科	(昭和42年)	1,125	1,336	1,095	1,338	
国際関係法学科		(平成11年)	430	509	425	503		
計				7,309	8,827	7,296	9,095	
獨協医科大学	大学院	医学研究科	(昭和54年)	164	100	164	89	
	医学部	医学科	(昭和48年)	600	617	600	623	
	看護学部	看護学科	(平成19年)	-	-	100	101	
計				764	717	864	813	
獨協医科大学付属看護専門学校 (昭和49年)				300	309	300	316	
姫路獨協大学	大学院	言語教育研究科	(平成 3年)	30	41	30	29	
		法学研究科	(平成 3年)	20	17	20	16	
		経済情報研究科	(平成 5年)	20	22	20	21	
		法務研究科(専門職大学院)	(平成16年)	120	83	120	57	
	外国語学部	ドイツ語学科	(昭和62年)	160	72	140	57	
		英語学科	(昭和62年)	600	471	600	382	
		中国語学科	(昭和62年)	160	110	140	86	
		日本語学科	(昭和62年)	160	202	140	158	
		スペイン語学科	(平成17年)	60	21	90	32	
		韓国語学科	(平成17年)	60	30	90	39	
	法学部	法律学科	(昭和62年)	1,200	924	1,080	778	
	経済情報学部	経済情報学科	(平成元年)	460	479	450	445	
		経営情報学科	(平成12年)	300	280	300	275	
	1年次(2年次より学科選択)				250	243	250	199
	医療保健学部	理学療法学科	(平成18年)	40	50	80	99	
		作業療法学科	(平成18年)	40	49	80	86	
		言語聴覚療法学科	(平成18年)	20	18	40	32	
こども保健学科		(平成18年)	50	35	120	81		
臨床工学科		(平成18年)	40	35	80	70		
薬学部	医療薬学科	(平成19年)	-	-	120	104		
計				3,790	3,182	3,990	3,046	
獨協中学高等学校	中学		(昭和23年)	600	599	600	607	
	高校	全日制課程	(昭和23年)	900	555	900	569	
	計				(600)	(600)	(600)	(600)
計				1,500	1,154	1,500	1,176	
獨協埼玉 中学高等学校	中学		(平成13年)	480	526	480	523	
	高校	全日制課程	(昭和55年)	960	966	960	924	
	計				1,440	1,492	1,440	1,447
総 計				15,103	15,681	15,390	15,893	

(2) 役員・評議員数

平成19年5月1日基準

	19年度
理 事	23 名
監 事	3 名
評 議 員	56 名

(3) 教職員数について

平成19年5月1日基準

	専任教員数		専任職員数	
	平成18年度	平成19年度	平成18年度	平成19年度
学園本部	-	-	10	10
獨協大学	212	211	159	158
獨協医科大学	692	712	2,755	2,734
(医科大学)	477	497	146	151
(大学病院)	0	0	1,537	1,511
(越谷病院)	180	180	922	919
(看護専門学校)	15	15	5	5
(日光医療センター)	20	20	145	148
姫路獨協大学	194	212	89	87
獨協中学高等学校	56	54	9	8
獨協埼玉中学高等学校	68	68	11	10
合 計	1,222	1,257	3,033	3,007

2 学園全体ならびに部門別事業の概要

(1) 学園全体の事業概要

獨協学園は、3大学、2中学・高等学校、1専門学校の8校から構成され、人文科学・社会科学・自然科学の分野において、それぞれ特化し専門化した領域を有する総合的な学園である。

また「各学校の自主性、独自性を尊重しつつ、ひとつの法人として整合性を持って経営する」との方針のもと運営されている。

学園は、教育・研究・医療の充実を組織的に推進するため、平成10年、中長期にわたる基本計画を策定し、以降2年毎に見直しを実施してきた。平成19年度には基本計画策定委員会のもとに設置されている財務改革小委員会は前年度の第1次報告に引続き、さらに検討を進め「報告(第2次)」としてとりまとめた。

その骨子は、前年度の第1次報告の基調を踏まえ、厳しさを増す外部環境の変化並びに学園・各学校の財務状況を直視し、今後、諸事業の基盤となる財務の自立及び認証評価等第三者による評価にも耐えうる財務の改善なくして学校の持続性は図れず、また、社会的責任を問われることになるとの認識のもと、各学校および学園全体として目指す共通重要項目に係る諸財務指標の早期達成を図る一方、法令遵守の徹底など学園・各学校が危機意識と情報を共有し、自己責任と自助努力により経営の改革を進める、というものである。

平成19年度の各学校等の主要事業の概要は次のとおりである。

獨協大学は、平成19年4月国際教養学部言語文化学科を開設するとともに、地域総合研究所・環境共生研究所を新設し、天野貞祐記念館も竣工し共用を開始した。また、認証評価については大学基準協会による大学及び日弁連法務研究財団による法科大学院の認証評価とも、それぞれ「適合」と認定された。

獨協医科大学は、平成19年4月高まる看護師需要に応えるため、従来の附属看護専門学校の存続に加え、看護学部を開設した。

また、地域拠点病院として充実を図るため、大学病院本館の外来棟リフォーム工事、越谷病院のHCU新設等診療体制の整備を実施した。

姫路獨協大学は、平成19年4月、前年度の医療保健学部につき薬学部を開設した。学生定員確保等課題となっている文系3学部の改組再編等を実施し改革に取り組んでいる。

獨協中学高等学校は、入試回数の増加など受験者の確保策を強化し入学者の質向上を図った。また、従来に引続き環境教育の実践など特色ある中・高一環教育体制の整備等を行った。更に収支改善策として、収容定員の確保を図る施策を講じた。

獨協埼玉中学高等学校は、教育の質向上のため、生徒の進路に応じたカリキュラムの改正を行い獨協大学コースを設置した。また、来年度の耐震工事に備え高校校舎の耐震補強診断、設計を実施した。

学園本部は、任期満了に伴う役員・評議員の改選を滞りなく実施した。新学科設置・学部改組に伴う寄附行為の変更届など各学校の主要事業に連携して対応した。更に、平成19年4月、獨協学園120周年事業の一環として進めてきた獨協学園資料センター(獨協歴史ギャラリー)を獨協大学の天野貞祐記念館エントランスホールに新設した。

また、前年度設置した内部監査室は、物品調達・文書管理業務等について、各校監査員相互によるクロス監査を実施した。

(2) 学園本部および学校別事業の概要

【学園本部】

(単位:百万円)

19年度事業内容	結果・備考等	19年度予算	実績	差異
1 学園運営関係				
1) 任期満了に伴う役員・評議員の改選など理事会、評議員会、学園運営会議等の開催	1) ①19年8月役員・評議員の改選実施 ②理事会 9回、評議員会 8回 学園運営会議 12回開催	-	-	-
2) 諸規則の整備・検討	2) 公益通報者の保護に関する規則、財務情報の開示に関する規則等の制定・一部改正	-	-	-
2 学部(学科)の設置関係				
1) 獨協大学法学部総合政策学科の設置届	1)および2) 20年4月開設、改組再編に伴う寄付行為変更	-	-	-
2) 姫路獨協大学外国語学部外国語学科及び経済情報学部の改組再編に係る届		-	-	-
3) 新設学部に係る履行状況報告	3) 19年7月文部科学省に履行状況提出	-	-	-
3 管理運営関係				
1) 内部監査の整備	1) 物品調達・文書管理業務等について各校監査員相互によるクロス監査実施	-	-	-
2) 認証評価申請	2) 大学基準協会による獨協大学認証評価申請に連携して対応	-	-	-
3) 基本計画(第4次見直し)の遂行	3) 基本計画の実行とともに財務改革小委員会による「報告(第2次)」を答申	-	-	-
4) 改正会計規則等の運用	4) 平成19年4月、改正規則施行	-	-	-
5) 事務局長等会議、業務担当者会議の開催	5) 事務局長等会議、財務担当者会議、補助金担当者会議の開催	-	-	-
4 施設・設備関係				
獨協学園資料センター(獨協歴史ギャラリー)の設置	平成19年4月、獨協大学の天野貞祐記念館エントランスホールに設置	5.0	4.6	0.4

【獨協大学】

(単位:百万円)

19年度事業内容	結果・備考等	19年度予算	実績	差異
1 教学関係				
1) 外国語学部				
① キャリア教育の推進 (独語学科:インターンシップ 英語学科:就職支援 仏語学科:就職支援講演会)	① 各学科の特色を生かしたキャリア教育の一層の推進。	1.4	2.2	-0.8
② 外国語教育の強化・充実	② 全学的なTOEIC受験に加え、学科としてフランス語能力検定試験TCFの受験必須化およびドイツ語能力検定試験(TestDaf)を実施。	1.6	1.4	0.2
③ 新学科構想	③ 言語文化学科独立後の外国語学部既設3学科(独・英・仏)の活性化を図	6.0	5.2	0.8

	る新学科開設に向けた調査・準備を実施。			
2) 国際教養学部				
① 教育プログラム調査	① 新学部教育の成果をより確実にするため多言語教育に関して研究調査を実施。	1.0	0.1	0.9
② 新学部開学式典および関連記念事業	② 新学部開設にあたり、学生関係諸機関等を招いての開学式を挙行し、新学部を広く社会にアピール。	2.5	1.7	0.8
3) 経済学部				
① フレッシュマン・キャリアデザインプログラム及び「教育データベース」の構築・更新管理	① フレッシュマン・キャリアデザインプログラムの充実および、「教育データベース」の構築・更新管理を行い、学生一人ひとりの修学状況を総合的に把握し、教学目标に従って指導を強める情報収集および分析を実施。	5.0	3.6	1.4
② 「ランゲージ・ラボ」の実施	② 学部の語学教育強化の柱として「ランゲージ・ラボ」の設置を目指す。平成19年度は「教育データベース」の構築が中心となったため設置延期。	1.0	0	1.0
4) 法学部				
新学科(総合政策学科)開設準備	平成20年4月開設の「総合政策学科」に関する開設準備を行った。	2.9	0.9	2.0
5) 法学研究科				
法学研究科のコース再編	法学研究科のコース再編について検討を行った。	0.3	0	0.3
6) 法科大学院				
① 法科大学院認証評価	① 日弁連法務研究財団による法科大学院認証評価を受け「適合」評価を得た。	3.5	3.5	0.0
② 学習奨励費	② 成績優秀な修了生に対し、最初の司法試験受験まで学習奨励費を支給し、経済的支援を実施。	1.0	1.0	0.0
2 社会貢献関係				
1) 「地域と子どもリーガルサービスセンター」の開設	1) 法科大学院GP事業である、地域の子どもの問題に取り組む「地域と子どもリーガルサービスセンター」の開設および運営を実施。	15.0	15.8	-0.8
2) 「環境共生研究所」「地域総合研究所」の設立	2) 本学の特色を生かした地域貢献、情報発信基地として平成20年4月に設立し運営を実施。	24.0	16.5	7.5
3 管理・運営				
1) 天野貞祐記念館を中心とした学生サービスの充実、強化	① 外国語学習支援として、ICZ(International Communication Zone)を運営し、外国語(独語、英語、仏語、中国語、西語、韓国語)に触れ、外国語への学習意欲の増進と、各言語圏の文化等への関心を高める多言語多文化コミュニケーション機会を提供。	7.4	5.7	1.7
	② 図書館ゾーンにおけるレファレンスカウンター等を増設し、利用者サービスの機能を強化。	28.8	29.1	-0.3

	③ マルチメディア(MM)工場の運営、情報機器対応等教育支援を充実。	64.8	61.1	3.7
2) キャリア支援システム開発	2) 1学年からのキャリア支援、新たに卒業生も対象にしたシステムの検討を実施。	3.7	0	3.7
3) 獨協大学父母会(仮称)設立準備	3) 「大学と家庭の心のかけ橋」として、大学と父母を結ぶ多彩な連携事業、後援を推進する「獨協大学父母会(仮称)」設立準備。	0.2	0.02	0.18
4) 寄付金募集	4) 「天野貞祐記念館建設および教育施設の充実寄付金」の募集。趣意書送付等の実施。	10.0	2.7	7.3
4 施設関係				
1) 教室棟の耐震補強等改修工事	1) 開学後約40周年を経過している教室棟と新教室棟の建設計画との調整を図りつつ4棟の耐震補強工事等法科大学院関連施設の拡張等の改修を実施。	400.0	372.4	27.6
2) 守衛所の増設	2) 構内の安全強化のため、新たにグラウンド門、南門に守衛所を増設。	5.0	1.6	3.4
3) その他施設の改修 (天野貞祐記念館へ移転後の跡地利用)	3) 旧図書館、5棟、保健部室棟から天野貞祐記念館へ移転後の跡地施設改修工事を実施。	300.0	389.7	-89.7
4) グラウンド整備	4) グラウンド人工芝敷設、倉庫設置。	277.7	323.1	-45.4
5 設備関係				
1) 教育研究用機器備品	① 天野貞祐記念館に設置する什器・備品を購入。	50.0	26.4	23.6
	② 4棟、5棟耐震補強等工事に伴う什器・備品を購入。	0	107.4	-107.4

【獨協医科大学】

(単位:百万円)

19年度事業内容	結果・備考等	19年度予算	実績	差異
《医科大学》				
1 教学関係				
1) 全国共用試験	1) ①CBT: コンピューターによる医学知識試験の実施	6.2	7.1	-0.9
	②OSCE:「医療面接」「頭頸部」「胸部」等6つのステーションでの模擬患者を相手とする実技試験の実施	1.0	0.8	0.2
2) 医学教育ワークショップ	2) 教員を対象にした合宿形式のワークショップの実施(H9年より実施)	1.4	1.5	-0.1
3) PBLテュートリアル	3) 第1～3学年対象必須科目「PBLテュートリアル」の開設(H15年より実施)	1.8	0.6	1.2
4) 早期医学体験	4) 第1,2学年対象「アーリーエクスポージャーⅠ・Ⅱ」の開設。本学附属病院をはじめ学外の福祉施設等での体験学習の実施(H12年より実施)	1.7	1.8	-0.1
5) 学生の海外実習	5) 学内試験選抜の学生15名(5学年)の海外大学病院における約2週間の見	6.2	6.2	0.0

6) 医師国家試験対策合宿	学実習の実施〔実習先:カリフォルニア大学(アメリカ)、ミュンスター大学(ドイツ)〕(H13年より実施) 6) 卒業試験・医師国家試験の合格に向けて、短期集中合宿を実施(H12年より実施)	4.5	5.1	-0.6
2 施設・設備関係				
1) 臨床医学棟リニューアル工事	1) 空調・給排水管等の整備工事	400.0	391.7	8.3
2) 教室棟空調機改修工事	2) 教室棟ファンコイルの更新工事	20.0	16.9	3.1
3) 中庭人工芝張替工事	3) 中庭人工芝の張替工事	20.0	19.0	1.0
4) 教育用、研究用機器	4) 教育・研究用機器備品の整備充実	479.2	381.9	97.3
5) 図書	5) 図書の整備充実	150.0	150.0	0.0
3 管理運営関係				
1) 包括稼働分析ソフトの開発	1) 大学病院及び越谷病院の包括稼働額分析の実施	3.0	0.0	3.0
2) 看護師確保対策	2) 看護師不足に対応すべく全学を挙げた積極的な募集活動の実施	3.0	3.0	0.0
3) レジデント確保対策	3) レジデント確保のための全学を挙げた積極的な募集活動の実施	3.0	0.1	2.9
4) 知的財産の保護、活用	4) 特許の審査、出願、取得の推進による譲渡益やライセンス料の獲得	1.7	0.0	1.7
5) 寄付金制度の充実	5) 受配者指定寄付金制度の活用、寄付金募集パンフレットの作成。大学ホームページ「ご支援のお願い」の掲載及び寄付者とのリレーションシップ強化	1.4	1.6	-0.2
《大学病院》				
1 医療活動関係				
1) PETセンター	1) PET(陽電子放射断層撮影装置)によるガンの早期発見、詳細な部位の特定	420.9	396.0	24.9
2) 電子カルテシステム	2) 電子カルテシステムの構築	67.8	62.0	5.8
3) 腫瘍センター	3) ガン治療の充実(化学療法、緩和ケアガン登録・相談支援)	20.0	7.0	13.0
4) 医療安全対策	4) 講演会開催、広報発行などの啓蒙活動、医療事故報告の管理・統計処理・分析リスクマネジメント業務の推進	2.4	2.0	0.4
5) 感染防止対策	5) 院内感染防止の発生状況の把握・対応、啓蒙・教育活動、マニュアルの整備	1.9	3.0	-1.1
2 施設・設備関係				
1) 外来リニューアル工事	1) 本館1、2階のリニューアル工事	1,500.0	1,500.0	0.0
2) ナースコール更新工事	2) 新館ナースコールの更新工事	90.0	76.0	14.0
3) 医療設備機器整備	3) 大型医療設備の購入、経年劣化による代替購入、最新医療機器の購入	600.0	600.0	0.0
4) 臨床研修機器整備	4) 臨床研修用機器、OA機器の購入	50.0	20.0	30.0
5) 栄養課厨房課機器整備	5) 厨房機器、温冷配膳車の購入	70.0	70.0	0.0
《越谷病院》				
1 医療活動関係				
オーダーリングシステム	オーダーリングシステムの更新、オーダー端末増設、高精度モニタ増設	325.0	257.0	68.0

2 施設・設備関係				
1) ICU・HCU新設工事	1) HCU(ハイケアユニット)の新設工事	190.0	20.0	170.0
2) 電話交換機更新工事	2) 電話交換機の更新工事	90.0	71.2	18.8
3) 照明器具の更新工事	3) インバータータイプ照明器具への更新工事	33.0	31.0	2.0
4) No.1会議室改修工事	4) No.1会議室の改修工事	35.0	4.5	30.5
5) 薬品搬送機制御装置更新工事	5) 薬品搬送制御装置の更新工事	30.0	29.0	1.0
6) 医療設備機器整備	6) 大型医療設備の購入、経年劣化による代替購入、最新医療機器の購入	340.0	295.0	45.0
7) ICU機器整備	7) ICU設置医療設備の購入	100.0	0.0	100.0
8) 臨床研修機器整備	8) 臨床研修用機器、OA機器の購入	20.0	13.0	7.0
9) 車両	9) 救急車、D-MAT車及び訪問看護車の購入	17.0	15.0	2.0
3 管理運営関係				
1) 事務宿日直完全委託	1) 宿日直業務の外部委託	32.8	29.0	3.8
2) 健康管理システム	2) 教職員の健康診断、予防接種等の記録情報の電子化	9.0	0.0	9.0
《日光医療センター》				
1 医療活動関係				
1) 医療情報システム	1) 医療情報システムによる地域医療との連携強化	115.1	115.1	0
2) 業務の外注化	2) 施設管理、検査関係及び医事・管理・給食関係等の外部委託	262.8	241.1	21.7
3) 医療機器の保守	3) 医療機器等の年間保守	135.2	107	28.2
4) フィルムレスシステム	4) レントゲンフィルムの電子化	14.3	0	14.3
5) DPCの導入準備	5) DPCシステムの構築	7.7	5.8	1.9
2 施設・設備関係				
1) 電気・空調・給排水改修工事	1) 電気・空調・給排水設備の改修工事	60.0	59.9	0.1
2) エレベーター更新工事	2) No.3、No.5エレベーターの更新工事	57.0	19.4	37.6
3) 健診部リニューアル工事	3) 健診部のリニューアル工事	66.9	62.7	4.2
4) 中央監視装置更新工事	4) 中央監視装置の更新工事	30.0	23.6	6.4
5) MRI装置更新	5) MRI装置の購入	184.8	140.7	44.1
6) 医療設備機器整備	6) 大型医療設備の購入、経年劣化による代替購入、最新医療機器の購入	153.4	100.0	53.4
7) 栄養課厨房機器整備	7) 厨房機器の購入	5.7	3.4	2.3
8) 車両	8) 公用車の購入	5.1	4.6	0.5
3 管理運営関係				
看護師寮一括借上げ	あさやホテル別館の客室を看護師寮として借用	10.8	10.8	0
《看護専門学校》				
1 教学関係				
1) 看護教育研修	1) 看護教育内容の改善、教員の資質向上・グループ研修の実施	2.0	2.0	0.0
2) 段階的看護体験	2) 看護へのモチベーションの高揚・看護技術に必要な基礎知識・技術・態度の習得、人間関係形成能力及び看護観の育成	1.0	1.0	0.0

3) 地域保健・看護の実習	3) 地域医療・看護行政及び地域看護活動の内容役割を習得するための実習の実施	1.0	1.0	0.0
2 施設・設備関係				
1) 室内改修工事	1) 男女トイレ改修工事他	40.0	24.0	16.0

【姫路獨協大学】

(単位:百万円)

19年度事業内容	結果・備考等	19年度予算	実績	差異
1 教学関係				
1) 薬学部開設	1) 実務実習を通じた高度な職能を有し、幅広い教養と高い倫理感を備え、チーム医療に参画できる薬剤師を育成するため平成19年4月に薬学部を開設。	-	-	-
2) 外国語学部の改組	2) 外国語学部の改組(6学科を1学科2専攻)届出が受理。グローバル化に対応するため英語能力養成を中核とし、また多文化共生の実践的教育を行い、社会から求められる人材を育成。	-	-	-
3) 経済情報学部の改組	3) 経済情報学部の改組(2学科を1学科)届出が受理。平成20年4月から、経済学と経営学の両分野に関する幅広い知識を身につける人材を育成。	-	-	-
4) 学内LANシステムの更新	3) 十分な帯域確保等を図るために、既設LANを更新(購入からリースに変更)。	107.0	18.0	89.0
2 管理・運営関係				
1) 創立20周年記念事業の実施	1) 創立20周年記念事業として、播磨総合研究所の設立。また、創立20周年記念式典を薬学部開設式典と併せて実施。	10.0	8.9	1.1
2) 自己点検・評価および認証評価の申請	2) 平成21年度の認証評価に向け、自己点検・評価報告書を作成し、準備中。	11.0	3.0	8.0
3) 駅前サテライトの開設	3) 姫路獨協大学駅前サテライトとして、大学院の講義、市民対象の公開講座などを実施。	0	20.0	-20.0
4) 「びあのびあ〜の」の開設	4) 学生のニーズに応え、一般市民の方も利用しやすい障害者就労カフェを開設。	-	-	-
5) 学生募集の改善・充実	5) オープンキャンパス等の改善・充実を図り、学生募集を強化。	4.6	4.0	0.6
3 施設関係				
1) 薬学部薬草園の整備	1) 年次計画により薬学部薬草園を整備。	9.0	10.8	-1.8
2) グラウンドの環境整備	2) 競技者及び周囲の安全を図るために防球ネット、照明及びフェンスを整備。	20.0	31.1	-11.1
4 設備関係				
1) 新学部設置に伴う機械器具等の導入	1) 医療保健学部及び薬学部設置に必要な機械器具および図書を購入。	478.0	530.3	-52.3

【獨協中学高等学校】

(単位:百万円)

19年度事業内容	結果・備考等	19年度予算	実績	差異
1 教学関係				
1) カリキュラムの見直し -教科教育の向上-	1) 教科指導の学年格差を解消するためのマニフェストを作成した。教科教育の検証から、実力試験の導入が検討され、高校における模擬試験・受験学力測定テストに続き、中学における学力推移テストの実施が決定された。カリキュラムについては検討を続行中。			
2) 入試改革	2) 入試の3回化、4科入試に統一、塾関係者への働きかけ、日能研学校訪問会の実施、雑誌広告の見直し、学校説明会の工夫などを行った。結果として、過去最高の受験者数と偏差値6ポイントアップを達成。			
3) 環境教育の実践	3) 屋上緑化を実施し、ビオトープと並んで本校の環境教育の二つの柱となった。そして、日本生態系協会から賞を受けるなど、社会的評価も高まった。	0.4	1	-0.6
2 管理運営関係				
1) ホームページ開設	1) 一般的な学校情報の提示以外に、閲覧者を限定した各学年毎のページを設置し、PTAと学校の協力関係をより強固にするためのきめ細かな情報開示を実施。募集関係ページも充実。	2.5	2.1	0.4
3 施設関係				
1) 人工芝張替工事	1) 経年劣化した体育館屋上グラウンドの人工芝張替工事を実施。	30.0	24.9	5.1
4 設備関係				
1) パソコン設備の更新	1) 教員用ノートパソコンを整備。	1.0	0.8	0.2
2) 教務システムの入替準備	2) 従来の一極集中型システムを改め、データ分析が容易で分散化されたシステムと入替えるための準備を実施。	0.5	1.2	-0.7

【獨協埼玉中学高等学校】

(単位:百万円)

19年度事業内容	結果・備考等	19年度予算	実績	差異
1 教学関係				
1) 国際交流 異文化の体験を通じ国際人の養成	1) 中学校でニュージーランドLevin Intermediate School校、高校でオーストラリアPenola Catholic College校、及びドイツSteinbart Gymnasium校と相互に交流訪問、交換留学を実施。	2.0	2.8	-0.8
2) 授業評価	2) 生徒による担当教員についての授業アンケートを実施し、結果をもとに校長が専任・非常勤教員と面談し、より充実した	2.0	1.6	0.4

	授業の実現を期した。			
2 管理運営関係				
1) 高校校舎等の耐震診断及び耐震補強設計	1) 高校校舎耐震二次診断及び、耐震補強設計実施(耐震補強工事は平成20年度施工)	10.0	12.9	-2.9
3 施設設備関係				
1) 教育用備品	1) 図書購入	5.0	4.0	1.0

以上